

第80回県外植物観察会 晩秋の福井総合植物園プラントピアを訪ねて

〈開催日〉 2020年11月3日(火)
 〈集合場所&時間〉 JR近江八幡駅南口 8時
 〈参加者〉 大谷・和田担当幹事以下 16名

コロナ禍により、2020年度初めての「県外観察会」が開催されました。十分に対策を立て、少人数の観察会になりました。
 植物の写真は、原則観察順です。

【近江八幡駅南口に集合し、マイクロバスで福井県越前町へ出発しました】
 近江八幡南口
 今回乗ったマイクロバス



福井総合植物園プラントピア到着



玄関横の シダレカツラ



南条SA 紅葉したニシキギ

1階展示室：福井を特徴づける植物たち



2階展示室：植物の仲間たち



3階温室：多肉植物などの栽培展示



屋上の展望テラスからの眺め



【園内の観察 I】 満開の「サザンカ並木」が「竹笹園」を經由して植物館へ戻るコース
 植物館3階から植物園へ
 センダンの果実

コバノガマズミ



満開のサザンカ 原種は白色で秋咲き。 ツバキとの交配により260種あまりの園芸種がある。



アキノキリンソウ



オニドコロ



ホツツジ



ナンキンナカマドの果実と托葉

アオハダの樹皮



センブリ

オオハナワラビ

コハウチワカエデ



ナガエコナスビ

イソノキ



ノコンギク

ムラサキシキブ

キンキマメザクラ



ガマズミの果実



イタヤカエデ



カタヒバ



ハイイヌツゲ



オオバクロモジ



ハナイソギク



ヒュウガミズキ



ハマヒサカキ



ヒメジソ



オケラ



イチゴノキ



ウズラバタンボボ



トゲナシ (シーリー)



ハナノキ



クルマバハグマ



モチノ木科 モチノ木属
分布：東アジア～地中海沿
帯に産する常緑
樹。クリスマス樹に使う

キジカクシ



カワラナデシコ



ミズメの樹皮 (老木)



【園内の観察 II】 植物館からつつじ園・マンサク科園経由で湿性植物園を通り、植物館へ戻るコース

ユキミバナ



ユキグニミツバツツシ



トキワイカリソウ



オオイワカガミ



オヤマボクチ



オオバクロモシ



キタコブシ



タムシバ



カガノアザミ



ユリノキ



タイサンボク



テンダイウヤク



リンドウ



マルバノキ



アブラギリ



ムクゲ (残り花)



ヤマハゼ



ベニシタン



コウヤミズキ



モミジバズカケノキ



ネズミサシ



アオハダの樹皮



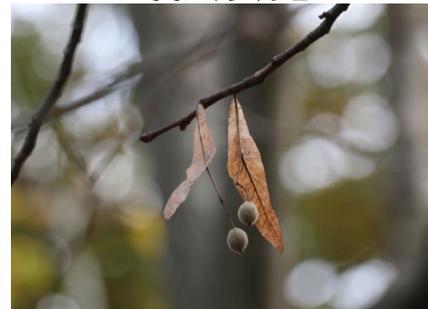
タマミズキ



シャリンバイ



オオバボダイジュ



ヤマグルマ



コマユミ



ウメモドキ



カキラン



コウヤボウキ



ナンテンハギ



ワカサギク



ハマナス



ヤマジノホトギス



ホトギス



コリヤナギ



タコノアシ



ハマエンドウ



ハマコウ



【感想】

県外観察会は、1年半ぶりでした。観察途中にバラバラと雨が降りましたが回復し、全体的には天候に恵まれました。福井総合植物園は、もともと里山の二次林に覆われて谷筋には水が流れている自然を開いて作られました。広さは25ha(東京ドーム6個分)で多くのエリアがありまして予想していた以上の植物に出会えて楽しい観察会でした。また季節を変えて、訪れたいです。

村山和夫